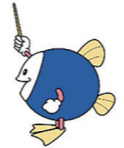


## 水道事業の役割

- **安全** … 水道法により定められた水質基準を満たした安全な水の供給
- **安心** … 安心して使用できる衛生的な水の供給
- **安定** … いつでも必要な生活用水を不自由なく使えるよう、安定した供給

## 下水道事業の役割

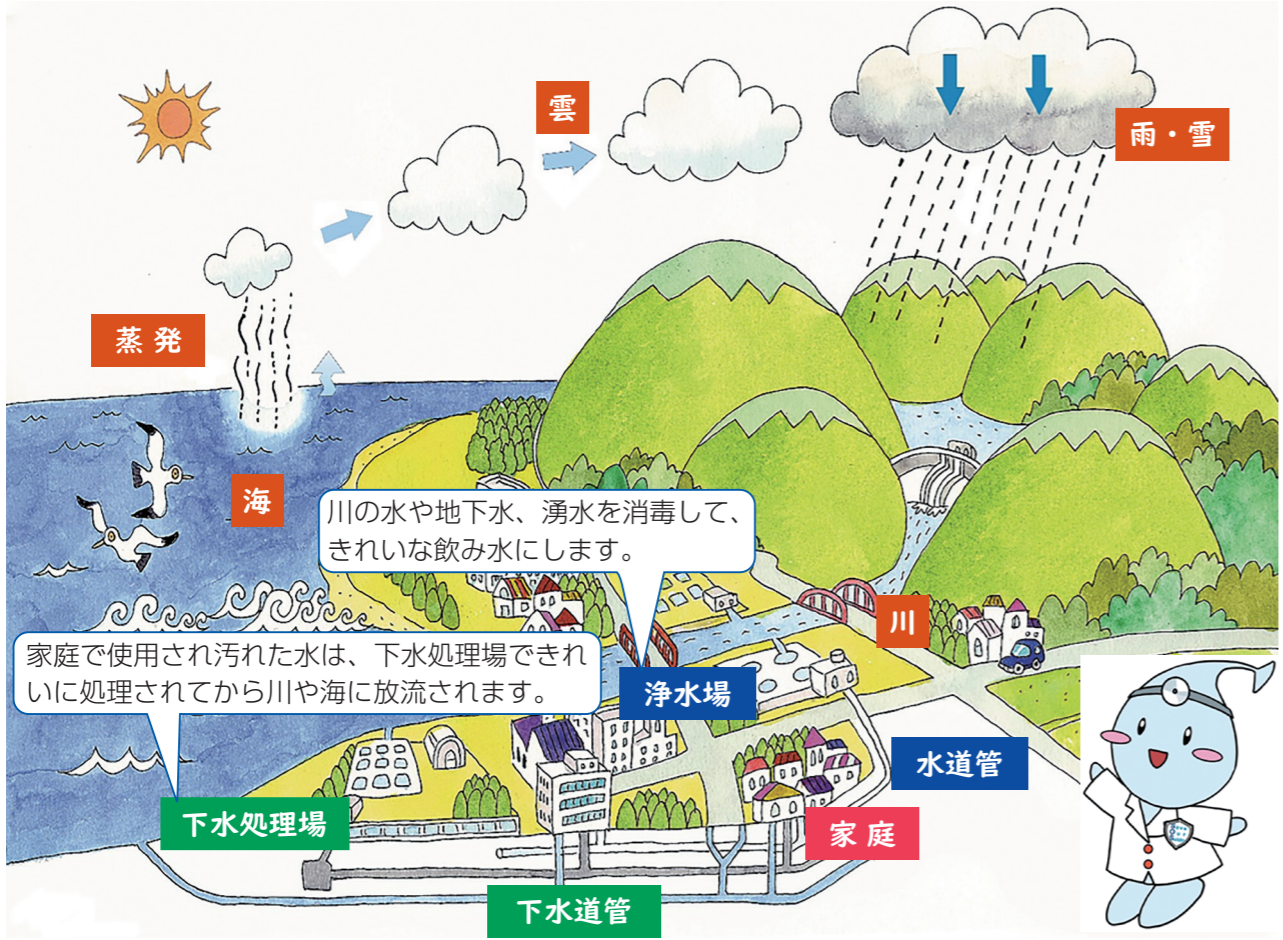
- **公共用水域の水質保全** … 汚水を処理場できれいにし、河川や海へ放流することで、美しい自然の風景と河川や海の水質を保全する
- **公衆衛生の向上** … 悪臭・害虫発生・伝染病などを予防し、清潔で快適な生活環境を確保する



# 水の循環

太陽のエネルギーによって海水や地表面の水が蒸発し、上空で雲になり、やがて雨や雪として降ってきます。降った雨や雪がしだいに集まって川となり、それが海に至るといように、水は絶えず循環しています。

上下水道事業では、安全で安心な水道水を安定的に供給し、家庭や事業所で使った汚れた水をきれいに川に戻すなど、公共用水域の水質保全を図ることで、快適で衛生的な生活環境の確保に取り組んでいます。



◆意見募集を実施しています!◆  
 ご意見・ご質問などがありましたら、電話またはメールでお寄せください。  
**問合せ** 仙北市上下水道課 (角館庁舎) ☎ 43-2296  
 メール gyomu@city.semboku.akita.jp (水道) gesui@city.semboku.akita.jp (下水道)

# 仙北市上下水道事業について

令和4年12月16日号の広報でお伝えしているとおり、市の上下水道事業は、料金の増額改定が避けられない状況です。これから3回にわたり、上下水道事業の役割としくみを説明し、直面する課題と料金改定の背景をお伝えしていきます。



↑角館浄水場 (昭和51年建設)



↑西明寺低区第2浄水場 (平成26年建設)

**水道事業の現状**  
 水道事業は、平成29年3月に水道2事業、簡易水道13事業を廃止し、新たに仙北市水道事業として【統合創設】されています。本市の水道は、角館地区が昭和30年代、田沢湖地区と西木地区は昭和40年代に始まり、昭和40、50年代に建設された施設が多く存在しています。  
 そのため、施設・管路の多くが老朽化や更新時期を迎え、補修費や更新費用が必要になるなど、大幅な経費の増加が見込まれています。  
 また、人口減少、節水機器の普及などにより水道使用量、料金収入が減少傾向にあり、平成30年度から令和3年度まで4期連続の赤字決算となり、厳しい経営状況が続いています。

浄水場一覧	田沢湖地区	生保内 (S53年)
	角館地区	角館 (S51年)、白岩 (S52年)、西長野 (H7年)
	西木地区	西明寺高区 (H15年)、西明寺低区 (H9年)
		西明寺低区第2 (H26年)、黒沢 (H3年)、西根 (H15年)、小波内 (H6年)

配水池一覧	田沢湖地区	17か所 (S38年～H14年)
	角館地区	6か所 (S50年～H29年)
	西木地区	11か所 (S48年～R2年)

**下水道事業の現状**  
 下水道事業は、公共下水道(公共下水道、特定環境保全公共下水道)、集落排水事業(農業集落排水、林業集落排水)、合併処理浄化槽(特定地域生活排水、個別排水)の3事業からなっています。田沢湖地区は昭和61年度から、角館地区は平成6年度から公共下水が開始されています。集落排水は昭和63年度に西木地区で実施されたことから、9か所の処理施設が整備されています。合併処理浄化槽の設置については、公共下水道や集落排水地域以外の地区の生活排水対策として、平成10年度より事業が実施されています。  
 令和2年度より、公営企業会計へ移行し、この3事業を一つの会計として経営しています。下水道事業の経営にあたっては、一般会計より経費負担原則分のほかにも上乗せで繰入金を受けていますが、移行初年度から赤字決算となり、令和3年度においても赤字決算と厳しい経営状況となっています。



処理施設一覧	田沢湖浄化センター
	前郷地区排水処理施設
	田沢クリーンセンター
	西明寺クリーンセンター
	西明寺西部クリーンセンター
	西明寺南部クリーンセンター
	桧木内クリーンセンター
	戸沢クリーンセンター
	相内溝排水処理施設
	中里排水処理施設



マンホールポンプ設置か所数	
田沢湖公共下水道	14か所
角館公共下水道	13か所
田沢農業集落排水	14か所
前郷農業集落排水	5か所
西木農業集落排水	44か所
西木林業集落排水	8か所